

江差・八戸撮影紀行

事務局長 池田良穂

現在編集中の「日本の旅客船2」には、クルーズ客船・不定期客船、長距離航路客船、中距離航路客船を取り上げることにしています。中距離航路は、航海時間 2 時間以上の航路としました。写真のない船はほぼなくなったのですが、各船ともにいろいろなアングルからの写真を紹介したいと思っていて、全国への撮影紀行を続けています。

今回の撮影旅行は、北海道の奥尻航路のハートランドフェリーと、東北の八戸と苫小牧を結ぶシルバーフェリーの船の写真を撮るのが目的でした。取材費をできるだけ安く上げるために、飛行機はシニア割引(約半額)のチケットを使っています。これは当日空席があれば購入できるチケットで、ANA の場合には、空港まで行かなくても、深夜 0 時を過ぎるとインターネットからのその日の便の予約ができます。

先週末の金曜日に、函館と青森の天気予報をチェックしてみると晴れ時々曇り。わるくはありません。ANA のサイトをチェックすると函館便は 20 席くらい空いていますが、帰りの便は満席。青森からの便には空席があったので、津軽海峡をわたって青森から八戸まで移動して撮影をして、その後、八戸から青森まで戻って飛行機で帰ることにしました。八戸と青森間は在来線だと 1 時間、新幹線だと約 30 分の距離です。

さて函館空港に着陸する直前、津軽海峡の上空を通ったところは雲が結構あって、海上が時々見える程度でしたが、苫小牧に向かう新日本海フェリーの船と、函館に向かう津軽海峡フェリーの船がチラリと見えました。

函館空港でレンタカーを借りて、奥尻島へのフェリーの出る江差港まで 1 時間半ほどかかりました。ちょうど「カセンセ奥尻」の入港の 30 分ほど前に到着することができました。運航するのはハートランドフェリーで、稚内と利尻・礼文島を結ぶ航路も運航する会社です。

同社のフェリーの船名は「カランセ」、「フィルイーズ」、「ボレアース」、「サイプリア」と一風変わった文字が「奥尻」または「宗谷」という地名の前についていますが、これがひとつひとつ意味があります。詳しくは添付のハートランドフェリーのパンフレットをご覧ください。このパンフレットには各船の詳細と共に、欠航の実績がでていました。離島航路では船の欠航で島に閉じ込められる心配がありますが、その不安を解消するための情報です。なかなか気が利いていますね。

さて、「カランセ奥尻」の入港時には、ちょうど雲が出てしまい暗い写真になりましたが、その 30 分後の出港時には太陽が顔をだしました。



入港時



出港時

撮影を終えて函館まで戻り、津軽海峡フェリーの便で青森に渡ろうと思っていましたが、ぎりぎりまで1便逃してしまい、3時間近く時間があくこととなり、青森到着も午前様となることがわかりました。北海道出身ながら青函トンネルをまだ通ったことがなかったので、初めて列車で青森まで移動することにしました。函館駅からは新幹線駅の函館北斗駅まで接続のライナーがでており、10分ほどで到着。そこで新幹線に乗り換えて新青森駅まで約1時間。3時間半かかるフェリーに比べると確かに速いのですが、料金は約7000円とけっこう高いのに驚きました。津軽海峡フェリーだと3時間半の航海で、季節にもよりますが運賃は2220円から。トンネルの中ばかりの新幹線より、海やかもめ、そして函館山、下北半島等を眺めながらの船旅の方が安くて快適です。

翌朝は、八戸港でシルバーフェリーの船の撮影をしました。苫小牧航路船は全4船で、一応すべての船の写真は既にあるのですが、正面や斜め後ろからの写真が不足している船もあったので、でかけることにしました。時刻表を見ると朝から昼過ぎまででいると、3隻の写真が撮れることがわかりました。

八戸港を訪れるのは、本当に久しぶり。学生時代にシルバーフェリーが就航した頃の頃、八戸のサウナに泊まって早朝出港の船に乗船したので、40年ぶりでしょうか。今では、北海道と本州を結ぶ幹線フェリールートに成長し、苫小牧航路に4隻、室蘭航路に1隻の5隻を運航するようになっています。航海時間は約8時間。各船が1日に1往復する体制で、昼間の船旅を楽しめるのがうれしい航路です。ただ、船内にレストランがないのであらかじめ食事を用意して乗船する必要があります。

さて、朝の8時過ぎに八戸港に到着すると、「シルバー・ティアラ」と「シルバー・プリンセス」が停泊しており、8時45分に「シルバー・プリンセス」が出港していきました。そして13時に「シルバー・ティアラ」が出港し、その30分後には「べにりあ」が入港してきました。港では、港内遊覧船にも2隻出会いました。地方都市の港で港内遊覧船が2隻も運航しているなんて、海事先進地ですね。



八戸港には「シルバー・ティアラ」と「シルバー・プリンセス」の2隻が停泊していました。



8時45分、「シルバー・プリンセス」が苫小牧に向けて出港していきました。



13時に「シルバー・ティアラ」が出港していきました。シルバーフェリーの最新鋭船です。



出港する「シルバー・ティアラ」と防波堤の向こうに入港する「ペリリア」の姿が見えました。



「ペリリア」は目の前で1回転して、船尾から着岸しました。



港内には北日本造船があり、艤装中の船が見えました。



港内遊覧船「シャーク号」



港内遊覧船「はやぶさII」です。